

令和2年度活動方針及び月別事業計画

団体名 日の里地区福祉会 所属部会 健康福祉部

1. 活動方針

【基本方針】

- 日の里地区は平成26年4月に65歳以上の高齢者が1/3を超え、令和2年2月現在4,147人、高齢化率35.4%と高齢化が進んでいます。
- その中で、一人住まい、ご夫婦2人だけの世帯が増加しています。
- このままでは「人と人とのつながり」が薄れていき、高齢者が孤立する「無縁社会」の進行が強く懸念されます。
- 高齢者が増加する中、ご近所での「みまもり」「ふれあい」「声かけ」など身近なネットワークの充実が大切です。高齢者世帯を孤立させず、地域の目で温かく見守る、そうしたきめ細かな活動を積み重ねていくために、「向こう3軒両隣ネット」の活動を、町内会と一体となって推進します。
- 「日の里の福祉」を推進するため、日の里地区コミュニティ運営協議会、日の里地区民生委員児童委員協議会などの関係団体と緊密に連携し、地域に根差した福祉事業を推進します。
- 平成26年4月に「日の里の福祉計画『輪になれ日の里』」を策定、これを指針に福祉活動を進めてきましたが、今年度「第2次日の里地区福祉活動計画」を策定します。

【重点項目】

- 町内会福祉会の活動を充実させるため、町内会福祉会主任福祉員・福祉員のための福祉学習講座の開催、先進地視察・研修及び交流事業を積極的に行う。
- 町内会長・主任福祉員・民生委員児童委員との連携を図るために交流事業を実施する。
- 「日の里の福祉計画」の「向こう3軒両隣ネット」の活動を推進する。
- 第2次日の里地区福祉活動計画を策定する。
- 福祉についての理解と行動が児童のころから必要とされ、福祉教育に取り組む。
- 「シルバー農園」「おもちゃや病院」を支援する。

2. 月別事業計画

| 月 | 日 | 曜日 | 事業項目 | 月 | 日 | 曜日 | 事業項目 |
|----|----|----|-----------------------|-----|----|----|-----------------------|
| 4月 | 18 | 土 | 臨時四役会・臨時運営委員会 | 10月 | * | | 先進地視察研修 |
| | 23 | 木 | 理事会 ⇒中止 | | 10 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 |
| | | | 主任福祉員会議 | | | | 第3回ふれあい昼食会準備委員会 |
| 5月 | 12 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 | 11月 | | | 主任福祉員会議 |
| | 26 | 火 | 主任福祉員会議 | | 27 | 金 | ふれあい昼食会準備(会場設営) |
| | 29 | 金 | 福祉員のための福祉講座 ⇒中止 | | 28 | 土 | ふれあい昼食会 |
| 6月 | 20 | 土 | 町内会長・主任福祉員の情報交換会 | 12月 | | | |
| | 26 | 金 | サロン研修会(市社協主催事業) | | | | |
| 7月 | 14 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 | 1月 | 12 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 |
| | 28 | 火 | 主任福祉員会議 | | 26 | 火 | 主任福祉員会議 |
| | | | 第1回ふれあい昼食会準備委員会 | 2月 | 12 | 金 | 主任福祉員・民生委員の合同研修会 |
| | | | | | * | | サロン研修(県社協主催事業) |
| 8月 | 5 | 水 | 福祉教育セミナー(市社協主催事業) | 3月 | 2 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 |
| 9月 | 8 | 火 | 四役会・運営委員会・ネットワーク推進委員会 | | 16 | 火 | 主任福祉員会議 |
| | 22 | 火 | 主任福祉員会議 | | 19 | 金 | 福祉員の集い |
| | | | 第2回ふれあい昼食会準備委員会 | | 25 | 木 | 会計監査 |